
このお薬を適正に 服用いただくために

このお薬を服用する際には、
注意しなければならない点があります。
お薬を服用する前に
必ずこの冊子をお読みください。

このお薬は、「バイアグラ錠」の後発医薬品であり、同じ有効成分（シルデナフィルクエン酸塩）が含まれています。このお薬は、「勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持ができない）」の治療薬です。



(実物大)

注意すること

- ❗ **つぎの方はこのお薬を服用しないでください。**
 - ・いままでシルデナフィル製剤(バイアグラ錠など)を服用してアレルギー(過敏症)を起こした方
 - ・狭心症と診断され、硝酸薬で治療中の方
 - ・不整脈と診断されて抗不整脈薬(アミオダロン塩酸塩)で治療中の方
 - ・肺高血圧症と診断されてリオシグアト(アデムパス[®]錠)で治療中の方
 - ・心血管系障害などのために医師から性行為が不相当と診断された方
 - ・重度の肝臓病の方
 - ・低血圧の方(とくに最高血圧が90mmHg未満または最低血圧が50mmHg未満)
 - ・高血圧の方(とくに最高血圧が170mmHg以上または最低血圧が100mmHg以上)
 - ・脳梗塞、脳出血や心筋梗塞を6ヵ月以内に起こした方
 - ・網膜色素変性症(進行性の夜盲)と診断された方
- ❗ **このお薬を、他の人にあげるのは厳禁です。**
- ❗ **1日1回までの服用回数を守ってください。つぎに服用するときは必ず24時間以上あけてください。**
- ❗ **このお薬で性感染症(エイズなど)を防ぐことはできません。**
- ❗ **医療機関を受診するときは、必ず、このお薬を服用していることを申し出てください。**

国内外において、シルデナフィル製剤との関連が否定できない死亡例が報告されておりますので、この冊子を熟読してください。

今回、診察を受ける際に、あなたの症状や、過去及び現在かかっている病気や、現在服用しているお薬について、医師にすでに十分に話されましたでしょうか？

このお薬は、あなたの勃起機能を改善するための薬剤ですが、服用のしかたを誤ると、重大な副作用があらわれ、命にかかわることがあります。

この冊子には、このお薬に関する大切な情報が記載されていますので、服用する前に、必ずお読みください。さらに、何かお聞きになりたいことがある場合には、医師または薬剤師までおたずねください。



**狭心症と診断され硝酸薬で治療中の方、
不整脈と診断され抗不整脈薬
(アミオダロン塩酸塩)で治療中の方、
肺高血圧症と診断されリオシグアト
(アデムパス[®]錠)で治療中の方は、
このお薬を服用しないでください。**

.....

このお薬は、すべての方に適するわけではありません。
硝酸薬、抗不整脈薬(アミオダロン塩酸塩)や肺高血圧治療薬
リオシグアト(アデムパス[®]錠)を使っている方は、決して
このお薬を服用しないでください。

たとえば、狭心症の発作の治療によく処方されるニトロ
グリセリンの飲み薬、貼り薬、吸入薬を使用している方
などは、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることが
ありますので、絶対に服用しないでください。

また、他にも服用しているお薬があれば、必ずそのこと
を医師または薬剤師にお話してください。

性行為は心臓に負担をかけます。このお薬を服用する
前に、健康状態について医師とよく話しましょう。とくに
心臓に関する持病のある方(狭心症や重度の心血管系
障害・心不全など)や脳血管に病気のある方(脳出血、
脳梗塞など)は、死に至ることがありますので、必ず医師
にご相談ください。

■ もし、このお薬を服用後に心臓の発作が起きたら

いままでに狭心症と診断されたことがない方でも、性行為中に狭心症の発作(激しく胸が痛む、冷や汗が多量に出る、呼吸が苦しいなど)を起こす場合があります。このお薬を服用後、狭心症が起きた場合の治療法の選択には十分な配慮が必要となります。

場合によっては、一般に狭心症の発作の治療によく用いられている硝酸薬が使用できず、他の薬剤を用いなければならないことがあります。その際には、硝酸薬と同じ効果が得られないことがありますことをご承知おきください。

また、発作の治療を受ける際には、発作治療薬の選択のために、必ずこのお薬を服用した時間、服用量を医師にお伝えください。発作時に、自ら医師に伝えられない場合もありますので、パートナーにもあらかじめこのお薬を服用していることを伝え、救急医療機関を受診する際には、その施設の医師などにこのお薬を服用していることが必ず伝わるようにしてください。

あなたがこのお薬を服用していることを医師が知らない場合には、狭心症などの治療のために硝酸薬が使用され、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることがあります。したがって、パートナーの方には必ずこのお薬を服用していることを伝えてください。



つぎのような方も、服用しないでください。

- いままでシルデナフィル製剤(バイアグラ錠など)を服用してアレルギー(過敏症)を起こした方
- 心血管系障害などのために医師から性行為が不相当と診断された方
- 重度の肝臓病の方
- 低血圧の方(とくに最高血圧が90mmHg未満または最低血圧が50mmHg未満)
- 高血圧の方(とくに最高血圧が170mmHg以上または最低血圧が100mmHg以上)
- 脳梗塞、脳出血や心筋梗塞を6ヵ月以内に起こした方
- 網膜色素変性症(進行性の夜盲)と診断された方

また、腎臓の病気、肝臓の病気、赤血球の異常(鎌状赤血球性貧血)、白血病、多発性骨髄腫、血が止まりにくい病気、薬物アレルギー、胃・十二指腸潰瘍、遺伝性の目の病気、ペニスに関する病気または奇形のある方、他の勃起不全治療薬・勃起補助器具を使用している方や手術を受けた方も、必ず医師にご相談ください。

副作用があらわれたときは、医師にご相談を

このお薬によって、「気分が悪くなる」、「頭痛」、「顔が赤くなる(ほてり)」、「消化不良」などの副作用があらわれることがあります。このお薬の服用後に、急な視力の低下や周りが見えなくなった場合には、お薬の服用を中止し、速やかに眼科専門医の診察を受けてください。また、光に過敏になる、色が変わって見えるなど、一時的に眼に影響のあらわれる方もあります。長期に服用される場合には、眼の検査などについて医師にご相談ください。

また、こうした症状の他にも、副作用があらわれることがありますので、異常を感じたときには服用を中止し、医師にご相談ください。

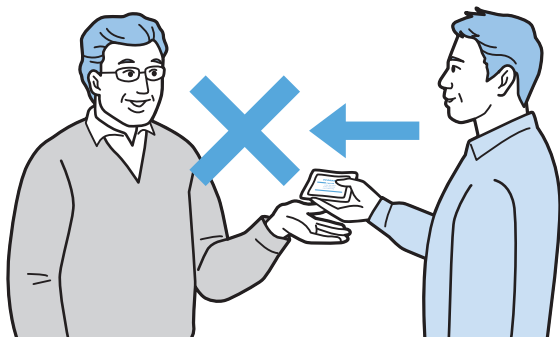
なお、勃起の持続によってペニスが損傷し勃起機能を永続的に失うことがありますので、このお薬を服用後4時間以上勃起が続く場合は、すぐ医師に連絡してください。



このお薬を、他の人にあげるのは厳禁です。

.....

このお薬は、あなたのために処方されたお薬です。パートナーや他の人に絶対にあげないでください。その人が性行為をするには不適當な病気(狭心症など)にかかっている場合や、このお薬を服用するには不適當な病気(肝臓病など)にかかっていたり、その人が他のお薬(心臓病のお薬など)を服用していたりする場合がありますのでとても危険です。このお薬の服用には必ず医師の診断のもとに処方を受けることが必要です。



このお薬は性行為の約1時間前に服用しましょう。

このお薬は、性行為の前に服用する内服薬です。性行為の約1時間前にコップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用してください。

さらに、以下の点にも注意してください。

- 食事をした後に服用すると、効果が出るまでに時間がかかります。
- このお薬の服用後、めまいや視覚障害(色が変わって見えるなど)があらわれることがありますので、自動車や機械の運転操作をする場合にはご注意ください。



**このお薬は1日1回まで。
つぎに服用するときは、24時間以上あけて服用。**

このお薬は性的刺激に反応して起こる勃起機能を改善します。

このお薬には25mg、50mgの2種類の錠剤があり、1回に服用できる量は医師に指示された25mgまたは50mgです。それ以上服用してはいけません。医師の処方に従って服用してください。

お薬の効き方には個人差があり、効果を得られなかった場合には、医師にご相談ください。

このお薬は催淫薬や性欲増進薬ではありません。

- **決して、自分で量を増やしてはいけません。**
処方された量以上を服用しても、効果の増大は望めず、かえって新たな副作用がみられたり、その程度が強くなることがあります。
また、1日1回までの服用回数を守ってください。
つぎに服用するときは、必ず24時間以上あけてください。

他の医療機関を受診するときは、 このお薬を服用していることを申し出てください。

他のお薬(特に心臓病)との相互作用や他の病気との影響が出て危険な場合がありますので、必ずこのお薬を服用していることを申し出てください。

服用後、性的刺激を受けなかった場合

性的刺激を受けなければ、勃起することはなく、また、性的刺激が中止されれば、勃起もおさまります。なお、何か異常がある場合には、医師にご相談ください。

性感染症を防ぐことはできません。

このお薬では、エイズなど性行為によって感染する病気(性感染症)を防ぐことはできません。

耳や目に異常を感じた場合

視覚・聴覚に異常を感じた方は、服用を中止し、医師にご相談ください。

保管方法、その他

乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避け、室温で保管してください。

症状や使用方法、副作用などをより詳しくお知りになりたい場合は、医師または薬剤師までおたずねください。

つぎのお薬を使用されている方は、シルデナフィル

〈主な併用禁忌薬リスト〉他にも使用しているお薬があれば、

● 抗不整脈薬

アミオダロン塩酸塩製剤

アミオダロン塩酸塩錠 100mg	アミオダロン塩酸塩速崩錠 50mg/100mg	アンカロン錠100
---------------------	----------------------------	-----------

● 狭心症治療薬

ニトログリセリン製剤

ニトログリセリン舌下錠 0.3mg	ニトロベン舌下錠0.3mg
----------------------	---------------

ジドレンテープ27mg	ニトロダームTTS25mg	バソレーターテープ27mg
ミニトロテープ27mg	ミリステープ5mg	メディランテープ27mg

ミオコールスプレー0.3mg

一硝酸イソソルビド製剤

アイトロール錠 10mg/20mg	一硝酸イソソルビド錠 10mg/20mg	ソプレロール錠 10mg/20mg
タイシロール錠 10mg/20mg		

ニプラジロール製剤

ハイバジールコーワ錠3/6

亜硝酸アミル製剤

亜硝酸アミル

Web上で本冊子の内容が確認できます。

錠VI「キッセイ」を服用しないでください。

必ずそのことを医師または薬剤師にお話してください。

● 慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) 治療薬

可溶性グアニル酸シクラーゼ (sGC) 刺激剤

アデムパス錠
0.5mg / 1.0mg / 2.5mg

硝酸イソソルビド製剤

イソコロナルRカプセル 20mg	カリアントSRカプセル 20mg	硝酸イソソルビド徐放錠 20mg
ジアセラL錠20mg	ニトロール錠5mg	ニトロールRカプセル 20mg
フランドル錠20mg	L-オーネスゲン錠20mg	
アンタップテープ40mg	イソビットテープ40mg	硝酸イソソルビドテープ 40mg
ニトラステープ40mg	フランドルテープ40mg	リファタックテープ40mg
ニトロールスプレー1.25mg		

ニコランジル製剤

シグマート錠 2.5mg / 5mg	ニコランジル錠 2.5mg / 5mg	ニコランマート錠 2.5mg / 5mg
-----------------------	------------------------	-------------------------

2016年3月作成

QRコードまたは下記アドレスよりサイトにアクセスできます。

<http://www.kissei.co.jp/sildenafilvi/>

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



医療機関名